

2026

10/17
(sat)

6th Anniversary



開館6周年を迎える
本庄早稲田の杜ミュージアムへ
遊びに行こう！



特別講演会

みずおち じぞう
「水落地蔵」納入、

文治3年(1187)

しよこくかんじんきょうみょう
「諸国勧進交名」から見た武蔵国

京都市知恩寺所蔵「水落地蔵」の胎内から、
寄附者の名簿が発見されました。この新史料
から、中世初期の武蔵国を読み解きます。

午後1時30分～3時(開場午後1時)



早稲田大学文学学術院
文化構想学部教授

講師 川尻 秋生 氏

会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター 4F
(レクチャールーム2)

対象 どなたでも

定員 100名(先着順)

費用 無料

申込 9月22日(祝)午前9時から 電話、メール、
または直接ミュージアムへ

(メールの場合は、①講演会名 ②受講者名 ③電話
番号を本文に記載)

☎ 0495-71-6878 ☞ hwmm@city.honjo.lg.jp

世界大会優勝の経験を持つ、迫力の音色

ミュージアムコンサート

午後3時30分
～4時



全国でも珍しい津軽三味線
のみで合奏を行うサークルに
よる演奏です。民謡からポッ
プスまで幅広く弾きこなしま
す。

会場 本庄早稲田の杜ミュージアム屋外特設会場

出演 早稲田大学津軽三味線愛好会 三津巴

受け継がれる、台町の獅子舞

本庄市民俗芸能上演会

午後4時
～4時30分



県指定無形民俗文化財。
寛文3年(1663年)より
台町八坂神社に奉納されて
います。「法眼(雄獅子)」「中
獅子(雌獅子)」「老獅子」
の三頭で構成され、「この獅
子頭をかぶって雨乞いすると
必ず雨が降る」と言い伝えら
れ、「雨乞い獅子」とも呼ば
れています。

会場 本庄早稲田の杜ミュージアム
屋外特設会場

出演 台町獅子舞保存会

1日限定のカフェをオープン！

ミュージアムカフェ



正午～午後5時

会場 本庄早稲田の杜ミュージアム特設会場
提供内容(予定) クッキー、練り切り、
コッペパン、餃子ほか



～ ワークショップ ～

世界にひとつだけの オリジナル勾玉づくり



11月14日は「埼玉県民の日」

埼玉県章にも使われている勾玉を作ります。14日は、参加者が作った勾玉で県章を描きます。

日 時	令和8年11月14日(土)・15日(日)
	午前10時～、午後2時～(各回約90分)
会 場	本庄早稲田の杜ミュージアム
対 象	どなたでも 定 員 各回10名(先着順)
費 用	白200円、ピンク・黒350円
申 込	10月24日(土) 午前9時から電話または直接ミュージアムへ

～ 企画展開催情報 ～



江戸時代、本庄市児玉地域の多くは徳川將軍家の家臣団である旗本が支配しました。そのひとつが戸田家で、初代重元は徳川家康・秀忠に仕え、多くの合戦に参加しました。本展示では、戸田家と徳川將軍家との関係や江戸時代の八幡山町の様子、戸田家の在地支配を支えた割元役や市内に残る菩提寺などを、本庄市所蔵の古文書や絵図を通して紹介します。

会 期	令和8年10月3日(土)～令和9年1月12日(火)
会 場	旧本庄商業銀行煉瓦倉庫 1階展示スペース
所 在 地	本庄市銀座1-5-16
会館時間	午前9時～午後7時
休 館 日	12月29日～1月3日 入 館 料 無料
主 催	本庄早稲田の杜ミュージアム



本企画展は、早稲田大学と、同大学が文化交流協定を結んでいる岐阜県美濃加茂市にある美濃加茂市民ミュージアムとの共催です。当時の貴重な資料を通して、本庄市域で行われていた蚕糸業の幕末から明治時代にかけての様子や、木村九蔵と競進社の取り組み、それらが日本全体に与えた影響に焦点を当てます。また、蚕糸業によって発展した地域の歩みについて、美濃加茂市の事例もあわせて紹介します。

会 期	令和8年6月20日(土)～10月18日(日)
会 場	本庄早稲田の杜ミュージアム 早稲田大学展示室
開館時間	午前9時～午後4時30分
休 館 日	月曜日(休日の場合は翌日) 入 館 料 無料
主 催	早稲田大学文化推進部文化企画課・美濃加茂市民ミュージアム 本庄早稲田の杜ミュージアム

本庄早稲田の杜
HONJO-WASEDA NO MORI MUSEUM
ミュージアム

所在地 本庄市西富田 1011 早稲田サ-パーク・コミュニケーションセンター(早稲田大学 93号館) 1階
開館時間 午前9時～午後4時30分 入館料 無料
休館日 月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28～1/3)
問合せ ☎ 0495-71-6878 FAX 0495-71-6879 ✉ hwmm@city.honjo.lg.jp



本庄早稲田の杜
ミュージアム HP